

正智深谷高等学校特別コラム

Mind Charging

Since 2020

第383回

ジョン・マクスウェル

の名言

発行：入試広報室

発行日：令和6年4月9日

編集委員：入試広報室 鈴木



今回の言葉

Change is inevitable.
Growth is optional.

変化は必然的に起きるものですが、

成長は自分の意志によって生まれるものです。

ジョン・カルヴァン・マクスウェルは、アメリカ合衆国の著作家、講演者、牧師であり、おもにリーダーシップに焦点を当てた多数の著作を発表している。代表的著書には、『統率者の哲学 リーダーシップ21の法則』、『リーダーシップ人間力の鉄則：部下の心に火をつける21の資質』がある。

Column

新年度・新学期がスタートしました。新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます！新2.3年生のみなさん、進級おめでとうございます！たくさんの思い出ができた昨年度を超えるような、充実した1年をこれから過ごしながら創り上げていきましょう！今回はこんな時期にピッタリの名言を紹介します。

必然的に起きる変化とはまさに今です。緊張しながら入学して夢中で走り抜けた1年生が先輩になります。後輩もでき、やっと慣れてきた高校生活を楽しむ余裕が生まれた頃の2年生は、修学旅行も終えて最終学年になります。そして、小学校から9年間、もしかしたら幼稚園や保育園から10年以上一緒に学校に通った友達と別れて感動の卒業式を終えたばかりの新入生は、義務教育ではない高校という未知の世界でゼロからのスタートを切ります。特にスタートとなる入学式や始業式は、これまで頑張ってきた1年間という長い時間をたった1日で振り返りつつ、ある意味“リセット”され、慣れていたはずの学校に緊張感が戻ります。新入生は見慣れた風景がどこにもありません。これは今までの頑張りまでリセットされたわけではありません。難しく感じることもありますが、それはこれまでの問題をクリアし、レベルアップしたみなさんに次の課題を与えられたわけですからそう感じて当然なのです。最初は難しくても辛いかもかもしれません。でも、来年の3月に抱えている感覚は全く違うものだと思います。そういう意味では慣れるということも言い方を変えれば“対応できるようになった”というひとつの成長と言えるでしょう。そして、“早く慣れなきゃ！”という自分の意志によって慣れていくわけですから今回の言葉は本当にその通りなのです。そう考えると1ヶ月先、1週間先の自分に期待することで成長は始まるのだと思います。今日の自分を明日超えられる自分になれるのだと思います。自分の日々の成長・進化を楽しみに、苦労そのものを楽しむことでより大きく成長していきましょう！